

各検討項目比較表

	A案	B案	C案	D案
配置案				
配置概要	新園舎を現園舎跡地に配置する案です。プール跡地に防火水槽、仮園舎を配置します。	新園舎を現駐車場に配置する案です。プール跡地に防火水槽、駐車場を配置し、現駐車場内にある市道を北側へ切替えます。	移設する案です。定員は130名規模を想定しています。移設先が未定のため、一般的な配置を想定しています。敷地は東西に長く、園庭に建物の影が落ちにくい北側に園舎、南側に園庭を配置し、保育室や子供用トイレは午前中に明るく風通しのよくなるように南(東)面に配置しています。	新園舎を現駐車場と現保育園に配置する案です。仮園舎を市有地以外に建て、プール跡地に防火水槽、駐車場を配置し、現駐車場内にある市道を北側へ切替えます。
工事工程	23.0か月 プール解体工事後、プール跡地に防火水槽、仮園舎の建設を行います。仮園舎の完成後、現園舎の解体撤去を行い、現園舎跡地に新園舎の建設を行います。新園舎の完成後、仮園舎の解体撤去を行います。	25.9か月 プール解体工事後、プール跡地に防火水槽、職員・保護者用駐車場の整備を行ったあと、市道切替工事を行います。市道切替工事完成後、新園舎を建設し、現園舎の解体撤去を行います。その後、新園舎の外構工事の整備を行います。	13か月 + 候補地選定+用地交渉 造成工事完成後、新園舎建設工事を行います。	21か月 仮園舎を大川上美良布神社付近、大宮小学校又は香北中学校付近に建設します。平行してプール解体工事後、プール跡地に防火水槽、職員・保護者用駐車場の整備、市道切替工事を行います。その後、現園舎を解体撤去し、新園舎の建設を行います。最後に、仮園舎の撤去工事を行います。
※概算建設費（円）	573,500,000	561,400,000	723,700,000以上	652,000,000
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 土地の購入が不要 C案より財政的に有利(現園舎の解体費用が起債の対象となるため) 道に慣れ親しんでいる 香北支所が近い 	<ul style="list-style-type: none"> 土地の購入が不要 C案より財政的に有利(現園舎の解体費用が起債の対象となるため) 道に慣れ親しんでいる 香北支所が近い 卒園式・入園式は現在の園舎で開催可能 引っ越しが1回で済む 	<ul style="list-style-type: none"> 1階建ての園舎の可能性がある 新しい土地に新園舎を建設するため、工事中に危険性が少ない 卒園式・入園式・運動会等は現在の園舎で開催可能 引っ越し1回で済む 子育てセンターひらふが同じ建物内にあると屋外に出なくて良いので便利 	<ul style="list-style-type: none"> 土地の購入が不要 C案より財政的に有利(現園舎の解体費用が起債の対象となるため) 現保育園から離れた場所に仮園舎を設置するため、工事期間中に危険性が少ない A案及びB案より1階部分に多く居室を設けられる可能性がある 道に慣れ親しんでいる 香北支所が近い
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 園児の近くで工事が行われるため、危険性がある 園庭の広さがそのまま（園庭の木や渡り廊下の配置を改善する必要） 2階建ての園舎になる 工事によって現在の園庭が利用できない可能性が高い 仮園舎の期間が13か月 現園舎→仮園舎へ、仮園舎→新園舎へと、2回引っ越し 	<ul style="list-style-type: none"> 園児の近くで工事が行われるため、危険性がある 新市道の線形によって新園舎の建設面積が小さくなる可能性がある（2階建て以上の園舎になる可能性がある） 北側に寄って新園舎を建てる必要があり、圧迫感があるため北側周辺の住民に特に納得してもらう必要がある 現園舎の解体撤去の期間は、園庭が使用できない 	<ul style="list-style-type: none"> 用地の交渉及び選定が発生（事業展開が遅くなる可能性がある） 財政的に不利（現園舎の解体費用が起債の対象とならない。また、現在地の管理費用が発生する） 美良布地区の開発が進み、民家やソーラーパネルが建設されているため、適当な用地が限られる（平らな土地が少ないため造成がしにくい） 	<ul style="list-style-type: none"> 仮園舎を建設する借地場所の交渉 2階建て又は一部2階建ての園舎 仮園舎の期間が13か月 周辺の住民に納得してもらう必要がある 現園舎→仮園舎へ、仮園舎→新園舎へと、2回引っ越し
概算面積	<ul style="list-style-type: none"> 新園舎延床面積 約1,053m² (2階建て・園児一人当たり8.1m²) 建設可能面積 約977m² 新園庭面積 約1,213m² (園児一人当たり9.3m²) 新駐車場 約1,321m² 新仮園舎面積 約408m² 	<ul style="list-style-type: none"> 新園舎延床面積 約1,053m² (2階建て・園児一人当たり8.1m²) 建設可能面積 約841m² 新園庭面積 約2,190m² (園児一人当たり16.8m²) 新駐車場 約1,107m² 新市道面積 約480m² 	<ul style="list-style-type: none"> 新園舎延床面積 約1,053m² (園児一人当たり8.1m²) 新子育てセンターひらふ延床面積 約175m² 新園庭面積 約1,391m² (園児一人当たり10.7m²) 新駐車場 約1,300m² 	<ul style="list-style-type: none"> 新園舎延床面積 約1,053m² (園児一人当たり8.1m²) 新園庭面積 約1,740m² (園児一人当たり13.3m²) 新駐車場 約1,107m² 新市道面積 約480m² 新仮園舎面積 約408m²
総用地面積	約4,343m ² (子育てセンターひらふを含める)	約5,450m ² (子育てセンターひらふを含める)	約3,919m ² 以上	約5,450m ² (子育てセンターひらふを含める)

※概算建設費は、あくまで概算であり、実際の現調によって金額は増減することがあります。